



2025年5月期 決算短信(日本基準)(連結)

2025年7月11日

上場会社名 アウンコンサルティング株式会社
コード番号 2459 URL <https://www.auncon.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役CEO (氏名) 信太 明
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 高橋 重行 TEL 0570-05-2459
定時株主総会開催予定日 2025年8月26日 有価証券報告書提出予定日 2025年8月25日

配当支払開始予定日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年5月期の連結業績(2024年6月1日～2025年5月31日)

(1) 連結経営成績 (％表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2025年5月期	270	38.7	105		92		115	
2024年5月期	441	2.9	92		85		138	

(注) 包括利益 2025年5月期 119百万円 (％) 2024年5月期 118百万円 (％)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	％	％	％
2025年5月期	15.35		29.2	10.8	38.8
2024年5月期	18.46		27.0	8.7	21.0

(参考) 持分法投資損益 2025年5月期 百万円 2024年5月期 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2025年5月期	760	334	44.0	44.60
2024年5月期	953	453	47.6	60.49

(参考) 自己資本 2025年5月期 334百万円 2024年5月期 453百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年5月期	47	1	16	442
2024年5月期	121	39	27	506

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	％	％
2024年5月期		0.00		0.00	0.00			
2025年5月期		0.00		0.00	0.00			
2026年5月期(予想)		0.00		0.00	0.00			

3. 2026年 5月期の連結業績予想(2025年 6月 1日～2026年 5月31日)

現時点では業績に影響を与える未確定な要素が多いため、業績予想を数値で示すことが困難な状況です。連結業績予想については、合理的に予測可能となった時点で公表します。

注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：無
新規 社（社名）、 除外 社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
以外の会計方針の変更：無
会計上の見積りの変更：無
修正再表示：無

(3) 発行済株式数(普通株式)				
期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年5月期	7,502,800 株	2024年5月期	7,502,800 株
期末自己株式数	2025年5月期	株	2024年5月期	株
期中平均株式数	2025年5月期	7,502,800 株	2024年5月期	7,502,800 株

(参考)個別業績の概要

2025年5月期の個別業績(2024年6月1日～2025年5月31日)

(1) 個別経営成績		(%表示は対前期増減率)							
		売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
		百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年5月期		236	30.6	88		125		130	
2024年5月期		340	4.7	50		28		68	

		1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
		円 銭	円 銭
2025年5月期		17.38	
2024年5月期		9.13	

(2) 個別財政状態		総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
		百万円	百万円	%	円 銭
2025年5月期		721	336	46.6	44.80
2024年5月期		888	469	52.9	62.58

(参考) 自己資本 2025年5月期 336百万円 2024年5月期 469百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です
業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項
当社は、2025年7月23日に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
(5) 継続企業の前提に関する重要事象等	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(セグメント情報等)	10
(1株当たり情報)	10
(重要な後発事象)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度(2024年6月1日～2025年5月31日)におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の拡大により、緩やかな回復基調で推移しました。しかしながら、物価上昇や人件費の高騰、政治情勢の不透明感、地政学的リスクの高まりなどにより、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループは「業績回復」を最優先課題とし、グループ全体の効率化・合理化を図り、収益力を高めた新たな組織体制を構築してまいりました。

各国に分散していた経営資源を海外・多言語需要の拡大が期待される日本本社に集約し、グローバルマーケティング領域での事業強化を行い、継続的な事業拡大と企業価値の向上を目指してまいりました。重点的に経営資源を日本本社に集約し、営業活動を強化したことで、問合せ件数の増加や新規顧客の獲得、既存顧客の維持拡大に結び付けられており、今後の成長軌道への足がかりとすることができました。

しかしながら、一部既存案件の解約、海外法人の解散及び清算による売上減少をカバーするまでには至らず、減収減益となりました。また、現在の経営環境を踏まえ、当社グループにおいて時価の下落や収益性が低下している資産については、特別損失を計上することとしました。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は270,833千円(前年同期比38.7%減)、営業損失は105,017千円(前年同期は営業損失92,673千円)、経常損失は92,508千円(前年同期は経常損失85,170千円)、親会社株主に帰属する当期純損失は115,137千円(前年同期は親会社株主に帰属する当期純損失138,505千円)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて19.8%減少し、629,324千円となりました。これは、主に現金及び預金の減少によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて22.6%減少し、130,783千円となりました。これは、主に投資有価証券の減少によるものであります。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて18.5%減少し、207,231千円となりました。これは、主に買掛金の減少によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて11.0%減少し、218,243千円となりました。これは、主に長期借入金の減少によるものであります。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて26.3%減少し、334,633千円となりました。これは、主に利益剰余金の減少によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物(以下「資金」という)の期末残高は前連結会計年度末に比べて63,376千円減少し、442,955千円となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果、使用した資金は、47,444千円(前連結会計年度は121,943千円の使用)となりました。これは主に、税金等調整前当期純損失114,493千円によるものであります。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果、獲得した資金は、1,849千円(前連結会計年度は39,777千円の獲得)となりました。これは、敷金及び保証金の回収による収入によるものであります。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果、使用した資金は、16,979千円(前連結会計年度は27,226千円の獲得)となりました。これは、長期借入金返済による支出によるものであります。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、企業業績の改善による景気の回復が期待されるものの、政治情勢の不透明感や地政学リスクの高まり、原材料及びエネルギー価格の高騰・物価上昇、為替相場の急速な変動などにより、業績に影響を及ぼす不確定要素は多く、依然として不透明な状況が続くものと予想しております。

2026年5月期においては、引き続き市場の拡大が見込め、かつ、収益性の高い海外・多言語需要の拡大が期待されるグローバルマーケティング領域における売上高及び営業利益の拡大が期待されております。一方で、付加価値の高い海外・多言語サービス提供のためには、サービス開発及びグローバル人材の育成のための先行投資が必要であると考えており、多様化・複雑化する顧客の海外進出・販路拡大需要に応えることのできるサービスの開発を行うことで新たな収益機会の創出を目指してまいります。

また、長年にわたるサービス提供を通じて蓄積してきたSEO及び広告運用の知見を基盤に、新たなサービスの開発に取り組んでおります。これにより、既存の強みをさらに深化させるとともに、サービスの付加価値を高め、顧客満足度の向上と収益基盤の強化を図ってまいります。

2026年5月期の連結業績予想につきましては、現段階では合理的な業績予想の算出が困難であるため、未定とさせていただきます。今後、業績への影響を慎重に見極め、合理的な予想の開示が可能となった時点で、速やかに公表いたします。

(5) 継続企業の前提に関する重要事象等

当社グループは前連結会計年度において、営業損失92,673千円を計上いたしました。インバウンドマーケティング（訪日旅行者向けプロモーションなど）の需要は徐々に回復基調にあるものの、グループ全体の効率化、合理化による組織体制の再構築の過程にあり、当連結会計年度においても、本格的な売上および利益の拡大には至っておりません。その結果、営業損失105,017千円を計上しております。これらの状況により、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような状況が存在しております。

当社グループは当該状況を解消すべく、需要が堅調に増加しているグローバルBtoB企業向けのアウトバウンドマーケティング（海外進出、海外市場向けプロモーションなど）領域へ重点的に経営資源の配分を行い、営業活動を強化することで、売上高及び収益の拡大を図ってまいります。また、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で減少した訪日旅行者向けのインバウンドマーケティング市場においては急激な需要回復に備え、業務の効率化や定型化により生産性を向上を図ってまいります。さらに、多様化・複雑化する顧客の需要に応えるべく、海外ローカル人材とのネットワークや新たなデジタルソリューションなどを活用した付加価値の高いサービス提供により、顧客生涯価値（支援対象国の拡大、新たなサービスの導入）の向上を目指してまいります。

なお、資金面では、当連結会計年度の末日現在において、現金及び預金を442,955千円保有しており、当面の間、運転資金および投資資金を十分賄える状況であることから資金繰りに関して重要な懸念はないと判断しております。

以上により、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせる状況が存在するものの、重要な不確実性は認められないものと判断しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。なお、今後につきましては、外国人株主比率の推移及び国内外の動向等を踏まえ、国際会計基準の適用について検討を進めていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年5月31日)	当連結会計年度 (2025年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	506,331	442,955
受取手形及び売掛金	159,488	102,056
販売用不動産	83,362	44,179
その他	38,099	40,293
貸倒引当金	△3,066	△160
流動資産合計	784,215	629,324
固定資産		
無形固定資産		
ソフトウェア	0	0
無形固定資産合計	0	0
投資その他の資産		
投資有価証券	124,775	91,718
敷金及び保証金	2,136	220
長期前払費用	42,046	39,072
その他	20,866	—
貸倒引当金	△20,866	△226
投資その他の資産合計	168,958	130,783
固定資産合計	168,958	130,783
資産合計	953,173	760,108
負債の部		
流動負債		
買掛金	122,412	76,210
1年内返済予定の長期借入金	18,159	19,999
未払金	62,784	35,274
未払費用	24,132	14,822
未払法人税等	290	290
前受金	8,084	15,871
株主優待引当金	—	38,733
その他	18,351	6,028
流動負債合計	254,215	207,231
固定負債		
長期借入金	227,506	208,686
繰延税金負債	5,572	3,901
長期前受金	11,787	5,655
その他	213	—
固定負債合計	245,080	218,243
負債合計	499,295	425,474

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年5月31日)	当連結会計年度 (2025年5月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	538,774	538,774
利益剰余金	△262,735	△377,873
株主資本合計	376,038	260,901
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,848	8,803
為替換算調整勘定	65,989	64,928
その他の包括利益累計額合計	77,837	73,731
非支配株主持分	2	0
純資産合計	453,878	334,633
負債純資産合計	953,173	760,108

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)	当連結会計年度 (自 2024年6月1日 至 2025年5月31日)
売上高	441,495	270,833
売上原価	155,214	106,627
売上総利益	286,280	164,205
販売費及び一般管理費	378,954	269,223
営業損失(△)	△92,673	△105,017
営業外収益		
受取利息	477	453
助成金収入	457	—
解約手数料等	32	21
為替差益	8,296	—
貸倒引当金戻入額	—	20,245
投資事業組合運用益	11,536	—
投資有価証券売却益	3,059	442
その他	3,488	4,467
営業外収益合計	27,348	25,630
営業外費用		
支払利息	3,029	3,780
為替差損	—	5,618
付加価値税等	15,971	1,952
貸倒引当金繰入額	△366	△110
貸倒損失	645	—
その他	565	1,880
営業外費用合計	19,845	13,121
経常損失(△)	△85,170	△92,508
特別利益		
固定資産売却益	44	—
特別利益合計	44	—
特別損失		
投資有価証券評価損	—	21,985
減損損失	3,489	—
事務所移転費用	871	—
子会社清算損	54,050	—
その他	0	—
特別損失合計	58,410	21,985
税金等調整前当期純損失(△)	△143,536	△114,493
法人税、住民税及び事業税	291	644
法人税等還付税額	△5,316	—
法人税等合計	△5,024	644
当期純損失(△)	△138,512	△115,138
非支配株主に帰属する当期純損失(△)	△6	△1
親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△138,505	△115,137

連結包括利益計算書

	(単位：千円)	
	前連結会計年度 (自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)	当連結会計年度 (自 2024年6月1日 至 2025年5月31日)
当期純損失 (△)	△138,512	△115,138
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,353	△3,045
為替換算調整勘定	17,107	△1,061
その他の包括利益合計	20,461	△4,106
包括利益	△118,050	△119,244
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△118,044	△119,243
非支配株主に係る包括利益	△6	△1

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)

(単位：千円)

	株主資本				その他の包括利益累計額			非支配株主 持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計	その他有価 証券評価差 額金	為替換算調 整勘定	その他の包 括利益累計 額合計		
当期首残高	100,000	538,774	△124,230	514,544	8,494	48,881	57,376	8	571,928
当期変動額									
親会社株主に帰属す る当期純損失(△)			△138,505	△138,505					△138,505
株主資本以外の項目 の当期変動額（純 額）					3,353	17,107	20,461	△6	20,455
当期変動額合計	-	-	△138,505	△138,505	3,353	17,107	20,461	△6	△118,050
当期末残高	100,000	538,774	△262,735	376,038	11,848	65,989	77,837	2	453,878

当連結会計年度(自 2024年6月1日 至 2025年5月31日)

(単位：千円)

	株主資本				その他の包括利益累計額			非支配株主 持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計	その他有価 証券評価差 額金	為替換算調 整勘定	その他の包 括利益累計 額合計		
当期首残高	100,000	538,774	△262,735	376,038	11,848	65,989	77,837	2	453,878
当期変動額									
親会社株主に帰属す る当期純損失(△)			△115,137	△115,137					△115,137
株主資本以外の項目 の当期変動額（純 額）					△3,045	△1,061	△4,106	△1	△4,107
当期変動額合計	-	-	△115,137	△115,137	△3,045	△1,061	△4,106	△1	△119,244
当期末残高	100,000	538,774	△377,873	260,901	8,803	64,928	73,731	0	334,633

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)	当連結会計年度 (自 2024年6月1日 至 2025年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純損失 (△)	△143,536	△114,493
減価償却費	1,749	1,246
為替差損益 (△は益)	△8,150	5,618
減損損失	3,489	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△277	△22,877
株主優待引当金の増減額 (△は減少)	—	38,733
投資有価証券売却損益 (△は益)	△3,059	△442
投資事業組合運用損益 (△は益)	△11,536	—
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	21,985
受取利息及び受取配当金	△477	△453
支払利息	3,029	3,780
売上債権の増減額 (△は増加)	△16,430	57,040
棚卸資産の増減額 (△は増加)	1,414	36,631
仕入債務の増減額 (△は減少)	11,691	△45,902
その他	36,358	△24,693
小計	△125,737	△43,827
利息及び配当金の受取額	477	453
利息の支払額	△3,029	△3,780
法人税等の支払額	△56	△290
法人税等の還付額	6,400	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	△121,943	△47,444
投資活動によるキャッシュ・フロー		
無形固定資産の取得による支出	△3,950	—
敷金及び保証金の差入による支出	△43	—
敷金及び保証金の回収による収入	2,822	1,849
投資事業組合からの分配による収入	11,536	—
投資有価証券の払戻による収入	3,912	—
投資有価証券の売却による収入	25,499	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	39,777	1,849
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	40,000	—
長期借入金の返済による支出	△12,773	△16,979
財務活動によるキャッシュ・フロー	27,226	△16,979
現金及び現金同等物に係る換算差額	15,752	△801
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△39,186	△63,376
現金及び現金同等物の期首残高	545,518	506,331
現金及び現金同等物の期末残高	506,331	442,955

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前連結会計年度(自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)

当社グループは、マーケティング事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2024年6月1日 至 2025年5月31日)

当社グループは、マーケティング事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)	当連結会計年度 (自 2024年6月1日 至 2025年5月31日)
1株当たり純資産	60.49円	44.60円
1株当たり当期純損失(△)	△18.46円	△15.35円

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 1株当たり純資産の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度末 (2024年5月31日)	当連結会計年度末 (2025年5月31日)
連結貸借対照表上の純資産の部の合計額(千円)	453,878	334,633
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	2	0
(うち非支配株主持分(千円))	(2)	(0)
普通株式に係る期末の純資産(千円)	453,876	334,632
1株当たり純資産の算定に用いられた普通株式の数(株)	7,502,800	7,502,800

3 1株当たり当期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)	当連結会計年度 (自 2024年6月1日 至 2025年5月31日)
1株当たり当期純損失(△)		
連結損益計算書上の親会社株主に帰属する 当期純損失(△)(千円)	△138,505	△115,137
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純損失(△)(千円)	△138,505	△115,137
普通株式の期中平均株式数(株)	7,502,800	7,502,800

(重要な後発事象)

該当事項はありません。